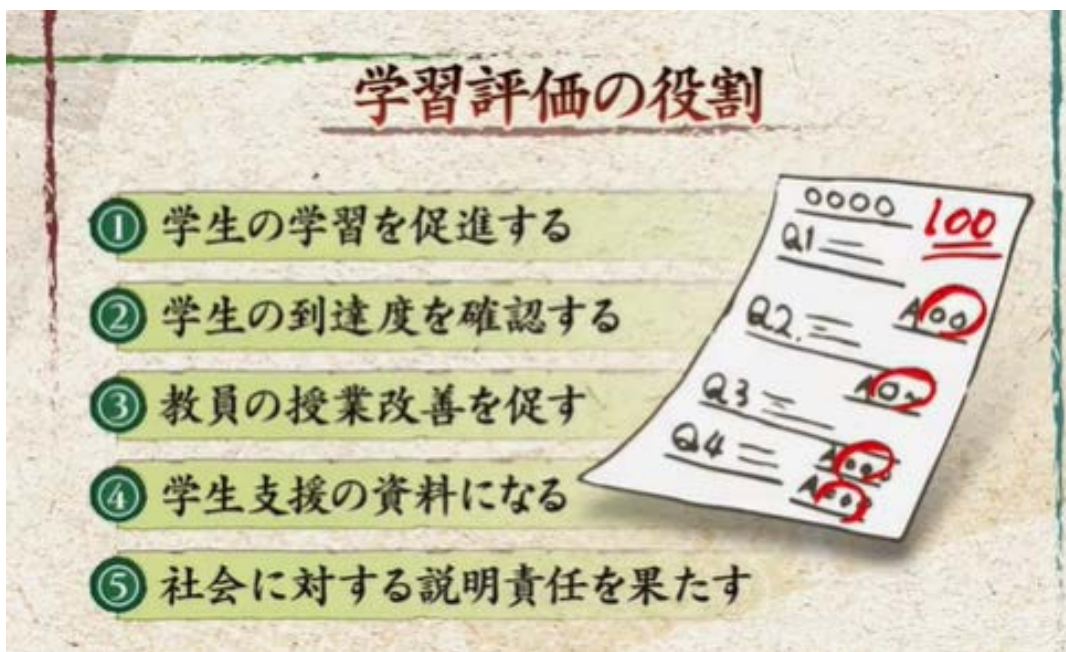


## パート1. 学習評価を理解する

- ・ 評価の原則：教えた内容を評価する  
授業内容と試験問題のズレに注意する
- ・ 学習評価の役割
  - ① 学生の学習を促進する
    - 評価によって学生は自分の理解度を知る
    - ハイステークスな評価（例：1回限りの評価）では不正が起これかねない
  - ② 学生の到達度を確認する
  - ③ 教員の授業改善を促す
    - 追加で配布資料を配る、説明をより詳しく行なうなど
  - ④ 学生支援の資料になる
    - 研究室の配属振り分けや奨学金の受給可否の判断に使われる
    - 評価結果に満足しない場合は、学生が異議申し立てすることが認められていることもある
  - ⑤ 社会に対する説明責任を果たす
    - しっかりと教育をやっているという証拠になる



## パート 2. 評価の要素

### ・ 学習評価の時期

診断的評価、形成的評価、総括的評価



### ・ 科目によって評価の回数が変わる

例：語学や数学では形成的評価が多い

### ・ 採点に対する教員の負担を減らすためにも、形成的評価を行なって負荷を分散させる

### ・ 学生が行なう評価

→自己評価をそのまま成績評価に入れるかどうかは慎重にすべきだが、自己評価する事で自分の学びを客観視できる

→ピア評価（相互評価）もある

→適正な評価の重要性に気づかせることが大切

- ・本当に測りたい能力を測れる評価方法を選ぶ  
→測りたい能力とは違う能力を測定していることもあるので注意する

### 目標に対応した評価方法の選択

	知識・理解	思考・判断	技能	関心・意欲	態度
筆記試験	◎	○			
論述試験	○	◎			
論文(レポート)課題	○	◎	○	○	◎
観察法	○	○	◎	◎	○
口述(面接)試験	◎	◎		◎	○
実演・実技		○	◎	○	○
ポートフォリオ			○	○	○
自己評価				◎	◎

◎ 適している ○ 適しているが工夫が必要 参考：中島英博 (2018)『学習評価』玉川大学出版部

- ・ポートフォリオ評価  
学習成果だと思えるものはありとあらゆるものを入れる  
採点の手間はかかる

## ポートフォリオ評価

フィールドノート

グループ討論時に作成したノート

他の学生からの評価

インタビュー時の音声記録

レポート

フィールド調査先からの評価

フィールドワーク中の映像

プレゼン用ファイル

教員からの評価

フィールドワーク中の写真

振り返り用の文書

- ・完璧な評価はない  
評価したい能力に適切なものを選ぶ

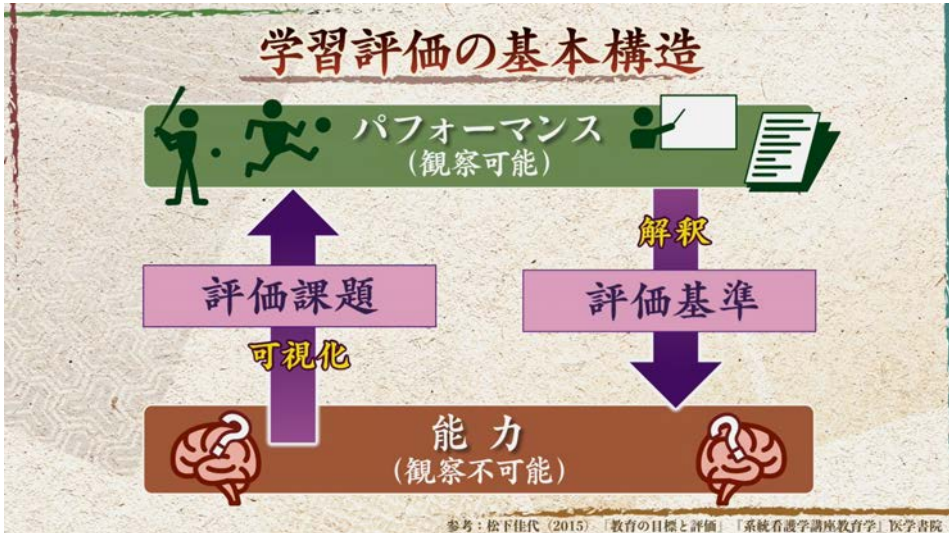
### パート3. 評価基準を作る

#### ・ 学習評価の基本構造

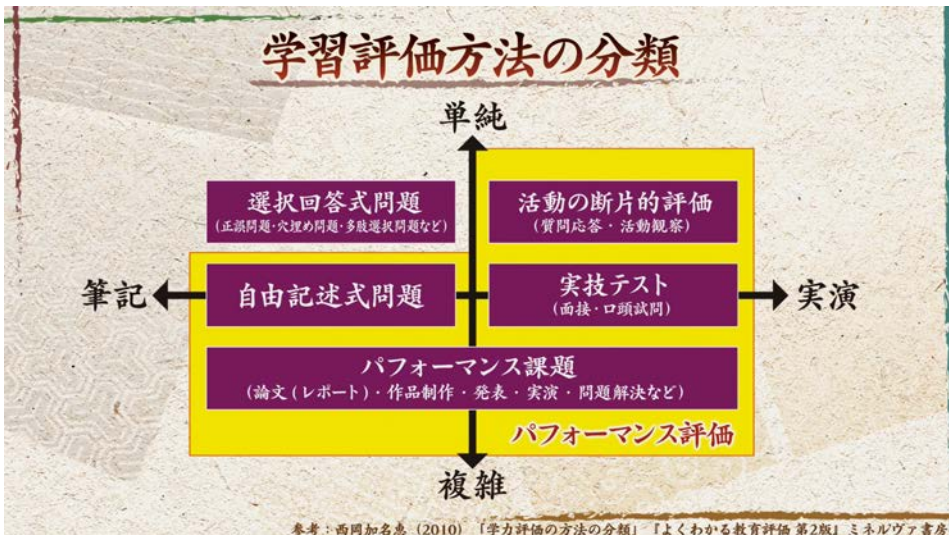
能力そのものは観察できない

評価課題を課すことで、その能力を可視化できる

そのパフォーマンスを評価基準で解釈する



#### ・ 学習評価方法の分類



- ・ 課題を通してどの能力が評価されているのかがわかると学生は学習しやすい  
→ 評価基準をいかに示すか

- ・ルーブリックの基本構造  
評価観点、評価尺度、評価基準



- ・ルーブリックの具体例  
教員は採点が楽になる  
学生は自己評価・相互評価をしやすくなる

## ルーブリックの基本構造

		評価尺度		
		優れている	標準的	改善が必要
評価観点	問題設定	問題に対し仮説を立て 持論に基づく 結論を示している	意義や重要性に改善の 余地がある仮説を示している 結論がありふれているが 自らの考えをまとめている	仮説や問題意識が不明確 他者の意見を批判せず 仮説や結論に用いている
	論理構成	結論までの過程が明確 複数の論拠や対立する 論拠を示し論理的に 一貫した構成となっている	論拠や対立意見の扱いに 不十分だが結論までの 過程が論理的に一貫している	結論を得る過程が不明確 情緒的な記述による 結論を示す箇所がある
	引用	信頼できる文献や データのみを引用している 5つ以上の文献と2つ以上の 公刊統計を用いている	文献の選択に改善の余地が あるが複数の 文献を選択して引用している	文献を十分に引用していない 引用の方法や分量に 不適切な点がある

評価基準

## パート4. パフォーマンス課題を用意する

- ・(パフォーマンス課題の典型である) レポート課題の類型

例) 中間期の要約型レポートで知識を測り、それが学期末の論述型レポートの練習にもなる

レポート課題の類型		
	目的	課題設定例
要約型 レポート	学習した内容を整理・説明する	エンジンの動作原理について図を用いてA4用紙1枚にまとめなさい
論述型 レポート	テーマについて自身の意見を論証させる	原子力発電所の再稼働の賛否について立場を明らかにした上でそのように考える理由を論じなさい
演習問題型 レポート	問題を解き回答過程と結果を説明・証明する	$\sqrt{2}$ が無理数であることを証明しなさい
実験 レポート	実験の過程と結果を記述考察を示す	簡易分光器を2種類作成 蛍光灯 LED等異なる光源について観察分解能の違いを考察しなさい

参考: 成瀬尚志 (2014) 「レポート評価において求められるオリジナリティと論題の設定について」 「長崎外大論叢」 18

- ・シナリオ課題 (cf. ケースメソッド)


知識を実際にどのように応用するか

## シナリオ課題の例

「4人の課長」を読み、

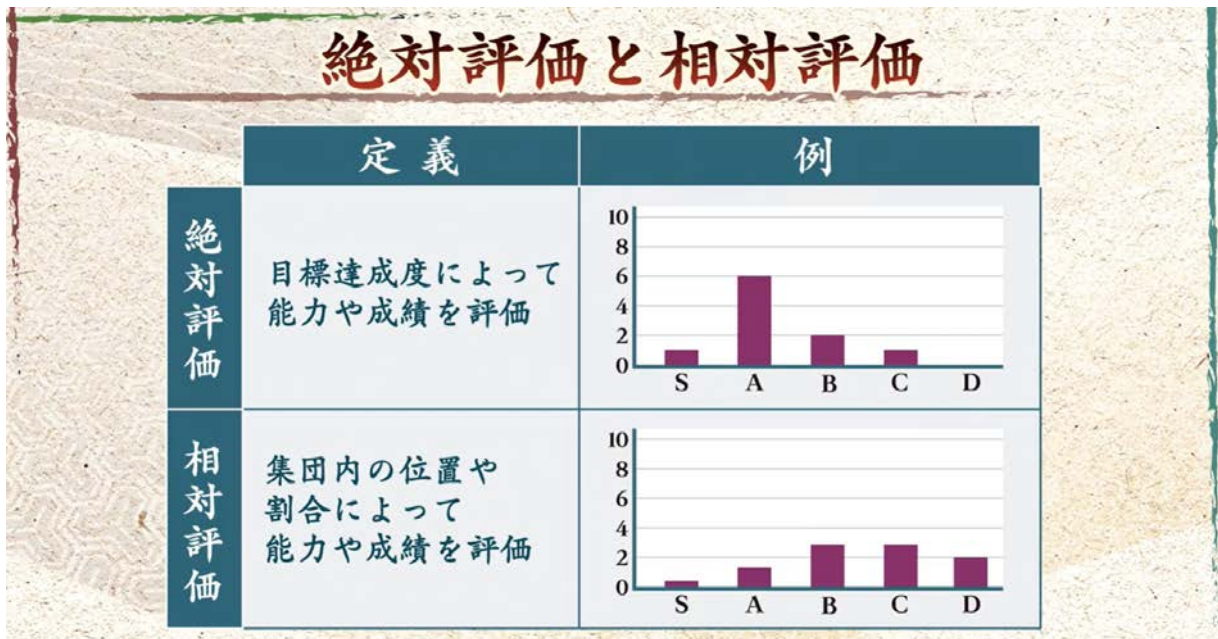
- (1) それぞれが管理職としてどのような課題を抱えているか、
- (2) その課題が解決されないと組織にどのような影響があるかを論じなさい。

- 1 Z市役所住民課のA課長
  - A課長のもとに、やる気の十分な部下が異動してきました。予算要求に関する資料作成を依頼すると、「以前いた部署でも作成したので、わかります。任せてください。」と自信たっぷりに言いました。締切日が1週間後になり、部下に確認したところ、「大丈夫ですよ」と言います。締め切りの2日前に資料を見せてもらうと、A課長が意図したものと全く違うものでした。
- 2 Z市役所職員課のB課長
  - . . . . .



- ・パフォーマンス課題では知識と経験をうまく結びつける

- ・絶対評価と相対評価



- ・学生に評価結果の理由を説明できるようにしておく
- ・評価はやりながら常に改善していくもの

## 学習評価についてもっと学びたい人のための参考文献

- ① 中島英博編（2018）『学習評価（シリーズ大学の教授法 第4巻）』玉川大学出版部
- ② 松下佳代（2015）「教育の目標と評価」『系統看護学講座教育学』医学書院
- ③ 西岡加名恵（2010）「学力評価の方法の分類」『よくわかる教育評価 第2版』ミネルヴァ書房
- ④ ダネル・スティーブンス、アントニア・レビ（佐藤浩章監訳）（2014）『大学教員のためのルーブリック評価入門』玉川大学出版部
- ⑤ 成瀬尚志（2014）「レポート評価において求められるオリジナリティと論題の設定について」『長崎外大論叢』18
- ⑥ 西岡加名恵、石井英真、田中耕治（2015）『新しい教育評価入門』有斐閣